



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 高島株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8007 URL http://www.tak.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 幸一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理ユニットマネージャー (氏名) 平川 知志 TEL 03-3567-0755
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	44,115	9.8	684	17.8	823	33.8	443	33.0
25年3月期第2四半期	40,182	8.0	581	9.3	615	29.8	333	48.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 467百万円 (905.9%) 25年3月期第2四半期 46百万円 (△70.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	9.80	—
25年3月期第2四半期	7.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	40,650	10,077	24.8	222.83
25年3月期	36,453	9,793	26.9	216.51

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,077百万円 25年3月期 9,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	11.8	1,700	36.2	1,900	29.5	1,050	14.4	23.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	45,645,733株	25年3月期	45,645,733株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	421,984株	25年3月期	411,965株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	45,229,227株	25年3月期2Q	45,244,913株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日)におけるわが国の経済環境は、アベノミクスによる金融緩和・財政出動などによる景気回復期待を受けて、国内の需要は堅調に推移いたしました。東日本大震災の復旧も徐々に進捗しており、当社グループの事業と関連性の高い建築関連産業も堅調に推移いたしました。また再生可能エネルギー関連産業は、固定買取制度の施行などを受けて引き続き拡大しております。

このような環境の下、当社グループは太陽エネルギー分野、省エネ関連・震災復旧関連の分野の売上が増加いたしました。繊維資材、車輛部材の売上は減少いたしました。全体では売上が増加となりました。

このような結果、当社グループの当期における売上高は44,115百万円(前年同四半期比9.8%増)、営業利益は684百万円(同17.8%増)、経常利益は823百万円(同33.8%増)、四半期純利益は443百万円(同33.0%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建材

建材事業売上の4割以上を占める太陽エネルギー関連分野では、特に産業用小規模物件の受注拡大により売上が増加いたしました。その他の分野も堅調に推移した結果、全体で売上は増加いたしました。また売上増加に伴い、セグメント利益も増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は30,303百万円(同12.9%増)、セグメント利益は599百万円(同112.4%増)となりました。

②産業資材

繊維資材分野はシートハウスの受注が減少したこと、車輛部材分野は端境期の影響により、売上が減少いたしました。樹脂製品分野の回復などにより産業資材事業全体としては売上が増加いたしました。しかしながら、為替円安の影響と、海外電子部品事業の人件費等の販売費及び一般管理費が増加したことなどにより、セグメント利益は減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は13,735百万円(同3.6%増)、セグメント利益は48百万円(同82.2%減)となりました。

③不動産賃貸

保有賃貸マンションの空室が微増したため、売上は微減となりましたが、前連結会計年度に売却したタカシマ名古屋ビルの経費発生が無いこと、セグメント利益は増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は76百万円(同3.1%減)、セグメント利益は36百万円(同49.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末は、流動資産は32,383百万円(前連結会計年度末比14.2%増)となりました。主な要因は、太陽光パネルの調達等により商品が1,180百万円増加し、債権流動化を取りやめたことにより受取手形及び売掛金が4,532百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は8,266百万円(同2.1%増)となりました。主な要因は、回収が懸念される債権が発生し長期営業債権が217百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は27,438百万円(同17.7%増)となりました。主な要因は、短期的な資金調達を債権流動化から通常の銀行借入に変更したことにより短期借入金が3,348百万円増加したことによるものです。

固定負債は3,134百万円(同6.5%減)となりました。主な要因は、償還により社債が50百万円減少し、長期借入金が返済等により165百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は10,077百万円(同2.9%増)となりました。主な要因は、利益剰余金が四半期純利益の計上により443百万円増加し、一方で、配当金の支払により180百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,711百万円となり、前連結会計年度末と比べ919百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動における資金の減少は、3,756百万円(前年同四半期は657百万円の増加)となりました。主な要因は、債権流動化を取りやめたことで売上債権が増加したことと、太陽光パネルの調達等で商品が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動における資金の減少は、88百万円(同151百万円の増加)となりました。主な要因は、金型等の購入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動における資金の増加は、2,888百万円(同464百万円の減少)となりました。主な要因は、短期的な資金調達を、債権流動化からコミットメントライン契約を締結した上での銀行借入に変更したことにより、短期借入金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日の「平成25年3月期決算短信」にて公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,631	2,711
受取手形及び売掛金	20,312	24,845
商品	2,796	3,977
未成工事支出金	473	484
その他	1,262	502
貸倒引当金	△117	△138
流動資産合計	28,358	32,383
固定資産		
有形固定資産	3,202	3,211
無形固定資産	149	138
投資その他の資産		
投資有価証券	3,223	3,238
その他	1,650	1,888
貸倒引当金	△130	△210
投資その他の資産合計	4,743	4,916
固定資産合計	8,095	8,266
資産合計	36,453	40,650

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,469	20,379
短期借入金	1,902	5,250
未払法人税等	314	346
賞与引当金	376	388
役員賞与引当金	20	12
その他	1,224	1,060
流動負債合計	23,307	27,438
固定負債		
社債	150	100
長期借入金	805	640
退職給付引当金	423	368
その他	1,973	2,025
固定負債合計	3,352	3,134
負債合計	26,660	30,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,801	3,801
資本剰余金	1,825	1,825
利益剰余金	2,959	3,222
自己株式	△79	△81
株主資本合計	8,508	8,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	585
土地再評価差額金	798	798
為替換算調整勘定	△100	△73
その他の包括利益累計額合計	1,285	1,309
純資産合計	9,793	10,077
負債純資産合計	36,453	40,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	40,182	44,115
売上原価	36,453	40,100
売上総利益	3,728	4,014
販売費及び一般管理費	3,147	3,330
営業利益	581	684
営業外収益		
受取利息	24	25
受取配当金	42	44
持分法による投資利益	7	14
償却債権取立益	1	11
為替差益	—	86
その他	54	21
営業外収益合計	131	203
営業外費用		
支払利息	45	38
手形売却損	14	—
売上債権売却損	—	24
為替差損	30	—
その他	6	2
営業外費用合計	97	64
経常利益	615	823
特別損失		
投資有価証券評価損	35	1
固定資産除却損	—	74
特別損失合計	35	76
税金等調整前四半期純利益	580	747
法人税、住民税及び事業税	237	333
法人税等調整額	9	△29
法人税等合計	246	304
少数株主損益調整前四半期純利益	333	443
少数株主利益	—	—
四半期純利益	333	443

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	333	443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△266	△2
為替換算調整勘定	△19	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△286	24
四半期包括利益	46	467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46	467
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	580	747
減価償却費	90	101
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	99
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52	11
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△7
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△45	△55
受取利息及び受取配当金	△67	△70
支払利息	45	38
投資有価証券評価損益 (△は益)	35	1
固定資産除却損	—	74
売上債権の増減額 (△は増加)	2,695	△4,472
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,120	△1,141
仕入債務の増減額 (△は減少)	△454	843
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△99	△20
その他	△688	359
小計	1,019	△3,490
利息及び配当金の受取額	65	74
利息の支払額	△45	△37
法人税等の支払額	△380	△302
営業活動によるキャッシュ・フロー	657	△3,756
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54	△92
有形固定資産の売却による収入	209	0
無形固定資産の取得による支出	—	△11
投資有価証券の取得による支出	△3	△6
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	10	19
その他	△8	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	151	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	129	3,314
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	△700	△185
社債の償還による支出	△50	△50
配当金の支払額	△133	△179
その他	△9	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△464	2,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	37
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343	△919
現金及び現金同等物の期首残高	3,120	3,631
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,463	2,711

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	26,839	13,264	78	40,182	—	40,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4	4	△4	—
計	26,839	13,264	82	40,186	△4	40,182
セグメント利益	282	274	24	581	—	581

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	30,303	13,735	76	44,115	—	44,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	4	4	△4	—
計	30,303	13,735	80	44,119	△4	44,115
セグメント利益	599	48	36	684	—	684

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。